

11 燃油・資材の森林由来資源への転換等対策

【令和5年度補正予算額 2,000百万円】

＜対策のポイント＞

燃油・資材の価格高騰や供給難への対応として、木質バイオマスエネルギーへの転換促進に向けた取組、きのこ生産者のコスト低減等に向けた取組を支援します。

＜事業目標＞

- 国産材の供給・利用量の増加 (34百万m³[令和3年度] →42百万m³[令和12年度])
- きのこ類の生産量 (46.2万t[令和4年度] →49万t [令和12年度])

＜事業の内容＞

1. 木質バイオマスエネルギー転換促進対策

燃油から木質バイオマスエネルギーへの転換を促進するため、木質バイオマスの収集・運搬の効率化に資する機材導入、木質燃料製造施設の整備及び木質バイオマス利用施設の導入を支援します。

2. 特用林産生産資材高騰対策

① 省エネルギー化施設等整備支援

木質資源利用ボイラーやヒートポンプ等の省エネ機器の導入により生産性向上を支援します。

② 生産資材導入支援

高騰する小麦ふすま、おが粉など次期生産に必要な生産資材の導入費の一部を支援します。

＜事業の流れ＞



＜事業イメージ＞

木質バイオマスエネルギー転換促進対策

① 収集・運搬の効率化に資する機材導入

- ・移動式チッパー
- ・油圧式チップタンク
- ・林地残材収集運搬車 等



移動式チッパー及び油圧式チップタンク

② 木質燃料製造施設整備

- ・チップ、ペレット、薪製造機材設備、乾燥施設の導入 等



ペレット製造施設及びペレット

③ 木質バイオマス利用施設導入

- ・公共施設等における木質資源利用ボイラーや燃料貯蔵庫 等の導入 等



木質資源利用ボイラー

特用林産生産資材高騰対策

コスト低減等に取り組むきのこ生産者に対し、

① 木質資源利用ボイラーやヒートポンプ等の省エネ機器の導入等を支援



ヒートポンプ



木質資源利用ボイラー

② 次期生産に必要な生産資材の導入費の一部※を支援

※生産資材（原木、種駒、菌床、種菌、おが粉、栄養体、栽培袋等）の価格上昇分の1/2相当（経営費に占める電気代の割合に応じて、補助率を7/10相当まで嵩上げ）



おが粉



菌床

[お問い合わせ先] (1の事業) 林野庁木材利用課 (03-6744-2120)
(2の事業) 林野庁経営課 (03-3502-8059)